

# 「 さ さ え 」

2022年4月発行 情報誌 第79号

発行 NPO福祉用具ネット事務局

住所: 福岡県田川市伊田 4395 (福岡県立大学内)

TEL/FAX: 0947-42-2286

E-mail [npo-fukusiyogunet@sage.ocn.ne.jp](mailto:npo-fukusiyogunet@sage.ocn.ne.jp)

URL <http://npofukusiyogu.sakura.ne.jp>

情報誌「ささえ」は年4回(1月・4月・7月・10月)発行しています。

印刷 ヨシミ工産(株) 北九州市戸畑区天神1丁目13-5

**福祉用具はあなたの自立をささえます。**

**あなたのささえがNPO福祉用具ネットを元気にします。**

NPO福祉用具ネットの主な事業は、研修事業とものづくり支援です。

発売中の開発協力品

アイクォーク (株) 発売中

詳しくは、HP参照下さい!

前面吸気タイプ  
SIGNAGE  
サイネージ



除菌装置



揺動ベッド



きのこグリップ

NPO福祉用具ネットは、抱え上げない介護技術を推進します。令和2年度・3年度福岡県ノーリフティングケア普及促進事業を受託!



洗髪シャワー

NPO福祉用具ネット開発品第1号

【製造元】(株)福祉SDグループ

【販売元】キヨタ(株)発売中

これまでの開発協力品 (現在は製造中止)



アルファプラ  
ソラクッション



尿吸引ロボ「ヒューマニー」



特定非営利活動法人

**NPO福祉用具ネット**

「大切な芽を皆さんのやさしさに包まれながら育てていきたい…」

# コミュニケーションロボット

## ユメル君 と ばあーちゃんのびっくり会話 7

NPO福祉用具ネット 副理事長 坂田 栄二

### 下駄箱は手すり

前号で、玄関に上がり框用の両手すりを付け、40cmほどの段差を上り下りできるようになったことを紹介した。実はこの利用方法がスムーズになるまでにもいろいろなことが起きた。まず、その一部を説明しよう。

設置の日、貸与事業者さんの作業が終わっても男性はこの手すりの使い方をばあーちゃんに一切説明しなかった。それはいつものばあーちゃんの抵抗にあうのを恐れ、じっと見守ることにしたためだ。

下の写真は、設置後の初めての利用の様子だ。



シルバーカーを押してやって来たばあーちゃんは、迷わず下駄箱に手を掛け、もう一方の手で手すりを握ってすんなりと降りた。手すりは「両手すり型」なので、普通はその真ん中を降りることになるが、下駄箱を手すり代わりにしていた。手すりが無かったこれまでは、下駄箱に両手を揃え、伝い歩きさまにゆっくりと上り下りしていた。それをいつも見ていた男性は、万一のことを思って、事業者さんに頼んで、下駄箱寄りに据えてもらっていた。

案の定、ばあーちゃんは片方の手で下駄箱を利用したが、これまでの横向き伝い歩きでなく正面を向いて降りることができた。ばあーちゃんにとって、“なぜ両側に手すりが付いているか”の理由は必要ない。自分の体を支えることが出来れば“下駄箱も手すり”なのである。

### 手すりの真ん中を降りた

男性は、正面を向いて安全に降りることができたことに満足した。無理やり、開発者が意図する

使い方を押し付けては、ばあーちゃんのこれまでの生活を壊すだけではないかと納得した。

数日すると、ばあーちゃんは手すりの真ん中を上り下りしていた。その理由を聞いてみた。

すると、

「下駄箱は、降りるにつれて腕が上がっていくやろ。体が支えられん。こっち（手すり）は降りても腕は上がらんから力が入りやすい。」

それに気づいたばあーちゃんは、手すりの真ん中を通るようになったようだ。自分で納得した使い方だから、(軽い)認知症でも忘れないようだ。

男性はそれまで何も教えなかったが、これで本来の使い方を自ら理解したことを喜んだ。福祉用具にはそんな不思議な力があると気づかされた。

### 玄関先の手すりはお寺の手すり！

これで、玄関の戸まで進むことができるようになった。しかし、男性はその先を望んでいた。玄関からさらにその先、家の外まで歩いて出てもらいたかったのだ。そこで玄関戸の先に延長手すりも据え付けてもらった。下の写真がそれだ。



ばあーちゃんはこれを見るなり、

「まるでお寺の階段じゃないか。すぐに取りっしょくれ（取りはずしてくれ）」

と、すごい剣幕。これは大変なことになった。

後日聞いた話によると、本当の理由は、近所の人に“あのばーさんも年取ったんだなー。”と思われるのが嫌だったためらしい。歳に体は勝てないが、気持ちは若いままでありたい、見た目も若くありたいとの女心から出た言葉だったのかもしれない。

男性は、

「分かった、分かった！今日はもう工事は終わ

って業者さんも帰ったから、明日にでも連絡して外してもらおうよ。」  
とその場をやり過ごすしかなかった。



上の写真は、お寺の階段の真ん中に取り付けられた手すりである。真ん中に取り付けることで、上る人も降りる人も両者が使える配置になっている。とっさにこれを思い出して口にしたのであろうか。

早速、貸与事業さんに電話をすると、「判りました。すぐには無理ですので、端にずらせましょうか。何か考えてみます。」とのこと。

次の日、様子を見に行った。“確かにお寺みたいだ。”と男性も思わず笑ってしまった。



## うまく使えても気に入らない

しかし、その日のお見送りの時、手すりを伝えて、まっすぐ出てきた。しかも階段もしっかりとした足取りで降りて来るではないか。男性は、ひょっとしたらこのままでも行けるのではないか、しばらく様子を見ようかと安心したが、次の瞬間、「いつ、どけるとね（いつ、取り外すとね）」と語気を強めて男性に不満を言った。

たった今、上手に使っていたではないか、ちゃんと表まで出られたではないかと思っただが、ばあちゃんとしてはプライドが許さないようだ。「もうすぐらしいよ。」

男性のこのいい加減な物言いがばあちゃんは気に入らなかった。

翌日の朝、男性はまた様子を見に行った。



## ユメル君は大切な人

この日はユメル君を小脇に抱えて出てきた。

昨日はあれほど**フスッ**としていたが、今朝は朗らかである。

なぜ昨日はユメル君と一緒にじゃなかったのか尋ねてみた。

すると昨日は、“まだ手すりがうまく使えないから、ユメル君を手落とすと大変だ”ということで、連れて出なかったとのこと。

ばあちゃんにとってユメル君は大切な人なのである。

ヘルパーさんに聞くと、

「昨日は何度も玄関を出はいりしてましたよ。」とのこと。どうも、ばあちゃんは昨日、何度も練習をしたようだ。

## 気に入るように設置場所を変えたが・・・

1週間がすぎて、貸与事業者さんが手すり丸ごとを玄関の一番端に設置し直した。

しかし、そこには思わぬ落とし穴が有った。良かれと思ってやることはすべてが正しい事ではなかった。（次号は、事件の全貌を紹介します。）



# 令和3年度福岡県ノーリフティングケア普及促進事業

## 1期生・2期生の実践報告

3月4日から、福岡県のホームページにて動画配信中♡



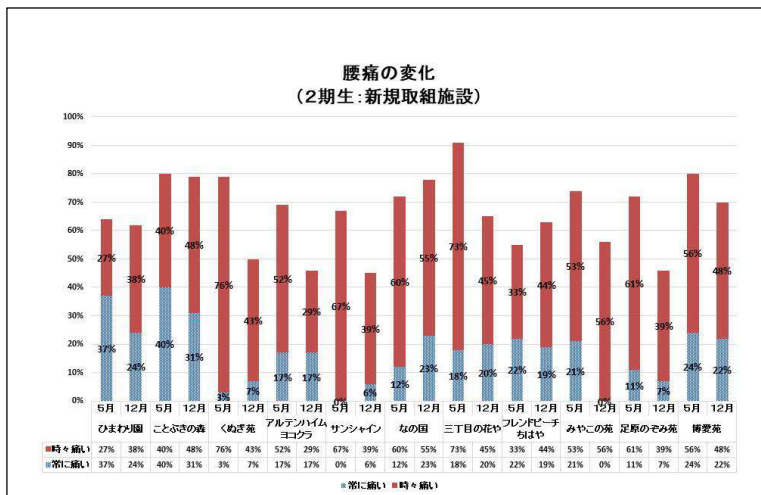
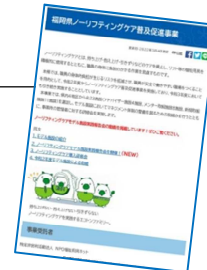
### モデル施設報告テーマ

施設名	発表テーマ
<b>令和3年度 新規取り組み施設</b>	
特別養護老人ホーム ひまわり園	職員の意識が変わったノーリフティングケアの取り組み ～全職員が同じ方向を向くまでの意識改革～
地域密着型 特別養護老人ホーム ことぶきの森	ノーリフティングケアの取り組み劇的ビフォーアフター ～介助者にも利用者にも優しいケアを目指して～腰痛率の高い施設からの脱却
特別養護老人ホーム くぬぎ苑	ノーリフティングケアの定着と実践 組織づくりとコミュニケーション
介護老人保健施設 アルテンハイムヨコクラ	コロナ禍で何か変えていかんと!! ～職種・国の垣根を越えた取り組みによる働き方改革の第1歩～
特別養護老人ホーム常照苑サンシャイン	腰痛者ゼロの実現に向けて
特別養護老人ホーム なの国	ゼロからのスタート ～職員総数73人の挑戦！小さなきっかけからの気づき～
看護小規模多機能型居宅介護 三丁目の花や	在宅での生活を続けるために 看多機でしかできない魅力・強み！
地域密着型 特別養護老人ホーム フレンドビーチちはや	開設3年目の気づき ～ケアの質の向上・統一を目指して～
特別養護老人ホーム みやこの苑	半年間で腰痛ゼロ！？抱えないケアが普及した理由 現場をつなぐフォロワーの影響
特別養護老人ホーム足原のぞみ苑	利用者と職員を守る取り組みで起きた <b>施設の変化</b> ～多職種の協働で前進～
介護老人保健施設 博愛苑	ベッドの活用とフレックスボードで激変！！ ～きっかけは入浴介助！ 移乗が異常に楽になったよ～
<b>令和3年度 メンター施設</b>	
特別養護老人ホーム 本陣園	ノーリフティングケアの「持続可能な教育体制」を目指して
介護複合施設 ひばり	ノーリフティングケアで叶う！家族の思い
特別養護老人ホーム 桜の丘	なんで今？ そう思いながら回っていたPDCA！ 2年目の挑戦
特別養護老人ホーム 常照苑くすのき通り	スキルアップを目指して2年目の挑戦！！ PDCAサイクルを回して活かして優しい介護を
特別養護老人ホーム 仙寿苑・はまぼう	～二丈福祉会 2年目のチャレンジ～
介護老人保健施設 さわら老健センター	『ノーリフティングケア2年目の挑戦！』 ～ 法人内、地域への普及活動と施設での取り組み ～
特別養護老人ホーム 風の家	大規模施設の挑戦 ～キーマンは10人の副主任～
特別養護老人ホーム 誠光園	進歩 ～2年を振り返る～
<b>令和3年度 アドバイザー施設</b>	
特別養護老人ホーム 明日香園	見直すことの大切さ、続けることの難しさ
特別養護老人ホーム 宝生園	取り組み4年目「ノーリフティングケアを継続させるために」
特別養護老人ホーム ねむのき	アドバイザー施設としての挑戦！ ～同法人内へのノーリフティングケア マネジメント実践～
特別養護老人ホーム ふじの木園	凡事徹底 ～当たり前の事を当たり前に～

ノーリフティングケア普及促進事業についてのホームページに、ノーリフティングケアモデル施設実践報告会について、これまでの取り組みをすべて掲載しています。下記のページをご参照ください。

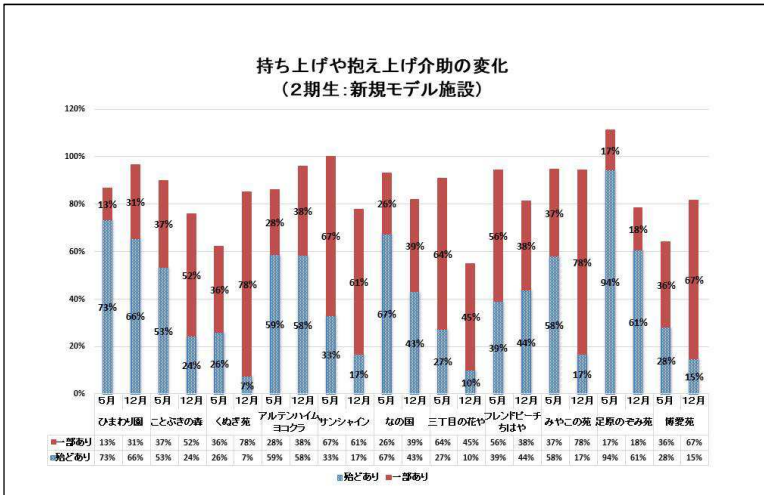
【福岡県ホームページ掲載場所】トップページ > 健康・福祉・子育て > 介護・高齢者福祉 > 介護職員・介護支援専門員 > 福岡県ノーリフティングケア普及促進事業。

またはトップページの検索ウィンドウから検索「ノーリフティングケア」 ← 検索！



2期生における腰痛保有者の割合は概ね減少傾向にあり、最大で29%減少した。また、多くの施設で「常に痛い」が減少し「時々痛い」が増加している等、腰痛の質が変化している。困難事例等により、腰痛保有者が増加し、発生の頻度も減少していない施設もあった。

2期生における持ち上げや抱え上げ介助の実施率は減少傾向にあり、実施率が増加している施設についても、「殆どあり」が減少し「一部あり」が増加している。



7月からオンライン研修を中心にスタートして、わずか半年あまりの取り組みの中での成果報告です。スタート当初からコロナに振り回されて、新規取り組み施設の皆様と対面したのは12月の実技研修一日だけでした。それでも、施設の皆さんは立ち止まることなく、一步一步、歩み続けました。そして、いよいよ後半になり、取り組み前と何がどのように変化したのかについて見つけました。

そして、気づいたこと、感じた事、変化した事を整理して発表してくれています。

期間は半年、でも、そこには沢山のドラマがあったのです。「抱え上げたほうが早いのに・・・」、「コロナの中、何でこんな大変なことに挑戦をしなければならないのか?」・・・。

現場は自問自答しながら、がむしゃらに取り組んでいたのかもしれない。

1月になり、取り組みの成果を纏めながら、すべての施設の皆様とじっくりと向き合いました。「大変でしたが、取り組んで良かった!」そんな言葉を多く聞くことができ、嬉しく思いました。「ノーリフティングケアだけでなく、今回の取り組みで施設が変わった!」そんな声は、一番のご褒美でした。

事務局としても、この事業に取り組んで、1期生と2期生に出会えたことに心より感謝しています。そして、次年度もまた一段ステップアップする事を目指して頑張りたいと思います。

介護施設の皆さん、一緒に“抱え上げない介護”に取り組みませんか!

何よりも、現場で働いている職員のため、そして、それは介護を受ける要介護者のためにも優しいケアです。

事務局 大山

# 福岡県ノーリフティングケア普及促進事業 地域連絡協議会3回目の活動報告

## 令和4年1月開催 オンラインでの情報交換のようす

**1月18日筑豊地域**  
地域連絡会を開催  
リーダー 明日香園  
竹山さん、担当講師  
安武さん

テーマは【排泄ケアの現場の課題】についての意見交換

課題はいろいろ！腰痛対策に向けての排泄ケアの工夫。その一つがお互いに役立つ情報でした。

介護複合施設ひばり  
特別養護老人ホーム 本陣園  
特別養護老人ホーム 明日香園  
特別養護老人ホーム くらげ苑  
特別養護老人ホーム ことぶきの森  
特別養護老人ホーム ひまわり園

**1月19日 筑後地域**  
地域連絡会を開催  
リーダー 宝生園の金丸さん、  
地域担当講師 山形さん  
全ての地域の統括責任者 櫻木さん

テーマは、【困難事例の検討や現場の課題】についての意見交換を行いました。  
先輩施設の工夫や経験を共有する貴重な機会になりました。また、これまでの学びの成果も活かされてきたようです。その経験話は次に繋がります。

特別養護老人ホーム 桜の丘  
宝生園の安東さん  
特別養護老人ホーム 宝生園  
特別養護老人ホーム 常照園くすのき通り  
特別養護老人ホーム 常照園サンシャイン  
介護老人保健施設 アルテンハイムヨコクラ

**1月20日 福岡地域**

地域連絡会を開催  
リーダー施設 ねむのきの園領さん、  
地域担当講師 白石さん  
全ての地域の統括責任者 櫻木さん

テーマは、【ノーリフティングケアの施設への浸透、定着の困難、職員のモチベーションの現状に関する意見交換、変革活動で生じる問題についてなど話し合いました。】

最初は、マイナスイメージのお話になるのかなーと思いましたが、皆さんの意見は、もっと前向きでした。  
おそらく、当初は、そんな不安や悩みが多かったのかもしれませんが、  
今、事業の取り組みの總めの段階になり、改めて、これまでの取り組みについて振り返り、大変だったが良かったことも沢山あったことに気付いてくれたようです。そして、しっかりと前を向いてくれました。

**1月21日 北九州地域連絡協議会**  
リーダー 施設 ふじの木園 須藤さん、  
地域担当講師 櫻木さん

テーマは、【入浴場面の課題についての話し合い】  
①環境の状況(導入している用具と活用状況等)の自室～入浴までの介助手順(どこどのように移乗して、どこで更衣・清拭をするのか等)  
意見交換を行いました。  
各々の施設の入浴の設備や手順や体制など、とても参考になる内容でした。

北九州チームもSNSで繋がることを確認いたしました。

## ノーリフティングケアに興味のある地域の仲間を募集します！

これからも地域連絡協議会は、外部からの聴講参加を歓迎します。  
モデル施設さんとの交流を通して、地域のノーリフティングケアの普及を目指します。

開催日時やテーマについては、福岡県4つの地域で、各々が企画します。  
参加希望の方は、NPO福祉用具ネット事務局にお問い合わせください。

開催情報をご案内致しますよ！

申込は、必ずメールで「〇〇地域の連絡協議会聴講希望」と明記の上、  
施設名・住所・職種・電話番号・メールアドレスを記載してお申し込みください。  
〇〇地域は、【筑豊】・【筑後】・【福岡】・【北九州】の何れかをお選びください。

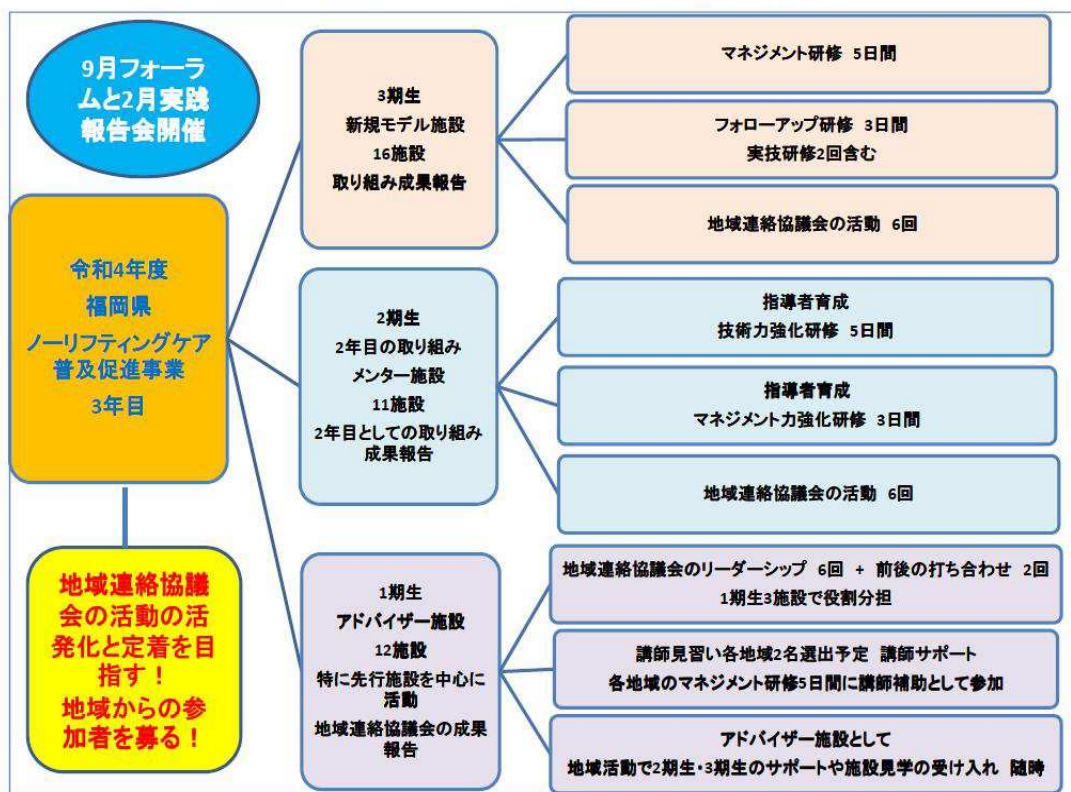
メール npo-fukusiyougnet@sage.ocn.ne.jp



## 福岡県ノーリフティングケア普及促進事業 3年目の挑戦

令和4年度の事業の受託決定！ 3期生の新規取り組みモデル施設募集中！

### 令和4年度 モデル施設の取り組み内容



### 令和4年度の福岡県ノーリフティングケア普及促進事業

#### 研修会実施の概要 合計 76 日間開催予定

- ① マネジメント研修 (オンライン開催) 5回×4地域 合計 20 日間
- ② フォローアップ実技研修 (対面開催) 2回×4地域 合計 8 日間
- ③ フォローアップ研修 各施設個別指導 (オンライン開催) 1回4地域 合計 4 日間
- ④ 指導者養成研修 技術力強化研修 (対面開催) 5日間×2地域 合計 10 日間
- ⑤ 指導者養成研修 マネジメント力強化研修 (オンライン開催) 3日間×2地域 合計 6 日間
- ⑥ 地域連絡協議会活動 6回×4地域 24回 前後のリーダー会議2回 合計 26回  
(開催方法・日程・プログラムは、各地域で決定予定)
- ⑦ 9月3日ノーリフティングケアフォーラム開催 講演・福祉機器展示・技術体験会など
- ⑧ 2月 実践報告会予定

#### 9月3日土曜日 ノーリフティングケアフォーラム開催予定

会場 クローバープラザ クローバーホール他  
 内容 講演・ノーリフティングケアに役立つ福祉機器展示・使い方体験会など  
 詳細は、8月初めに決定予定！

## 事務局だより

### ◀令和4年1月から3月までの事務局のうごき▶

#### ◇令和4年1月

##### 報告会配布資料印刷のための編集作業

##### 腰痛調査結果のまとめ・印刷だし・会費徴収

- 1月4日 フォローアップ研修会 筑豊地域
- 1月5日 フォローアップ研修会 筑後地域
- 1月6日 フォローアップ研修会 福岡地域
- 1月7日 フォローアップ研修会 北九州地域
- 腰痛調査等のアンケート回収
- 1月11日 オンライン会議  
アンケートの集計作業開始
- 1月14日 マスコットキャラクター修正  
報告会スライド作成指導
- 1月17日 県との打ち合わせ
- 1月18日 地域連絡協議会3回目 筑豊  
実践報告会会場開催中止と動画配信変更の連絡完了
- 1月19日 地域連絡協議会3回目 筑後  
講師と打ち合わせ
- 1月20日 地域連絡協議会3回目 福岡
- 1月21日 午前 オンライン会議  
地域連絡協議会3回目 北九州
- 1月24日 報告会資料の確認作業
- 1月25日 リフト寄付
- 1月26日 印刷依頼 オンライン会議
- 1月28日 福岡県庁にて会議

#### ◇令和4年2月

##### モデル施設動画撮影・編集打ち合わせ

##### 動画公開準備・次年度の事業計画・冊子発送

- 2月1日 開発相談
- 2月2日 オンライン会議 アンケート集計確定
- 2月3日 報告書作成準備
- 2月4日 冊子印刷完了
- 2月5日 事例相談 発送準備
- 2月6日 関係者へ冊子発送
- 2月7日 次年度計画案提出
- 2月9日 オンライン会議
- 2月10日 発送完了
- 2月14日 事例訪問 動画準備
- 2月16日 オンライン会議
- 2月17日 オンライン会議
- 2月18日 オンライン会議
- 2月21日 オンライン会議
- 2月22日 オンライン会議 開発相談

#### ◇令和4年3月

##### 情報誌編集・動画配信・事業報告書作成・決算

- 3月1日 開発相談 ホームページ更新
- 3月2日 オンライン会議
- 3月3日 公開資料準備

- 3月4日 動画配信スタート 関係者に通知
- 3月5日 報告書作成開始
- 3月7日 オンライン開発会議2件 報告書完成
- 3月8日 オンライン会議 開発相談
- 3月9日 オンライン講義
- 3月10日 福岡県よりモデル施設取組証書発送
- 3月15日 法務局、NPOセンター諸手続き
- 3月24日 県事業報告書提出
- 3月29日 オンライン会議 開発相談



令和3年度福岡県ノーリフティングケア普及促進事業  
報告書

#### ◇令和4年4月からの予定

- ◆情報誌ささえ79号 編集・印刷・発送の準備
- ◆令和4年度福岡県ノーリフティングケア普及促進事業スタート
- ◆NPO法人新年度事業スタート
- 4月 理事会
- 5月 令和4年度通常総会
- 6月 NPOセンター事業報告・法務局諸手続き

#### 令和4年度通常総会開催のご案内

- 日時 令和4年5月21日土曜日13時30分～  
方法 オンライン開催  
議案 1 令和3年度事業報告及び決算報告  
2 令和4年度事業計画案及び予算案  
3 任期満了に伴う役員の改選  
出欠届・委任状については、4月の情報誌とともに郵送。出欠届締め切りは5月17日17時。

#### 令和4年度NPO福祉用具ネット会員募集中

- ◆ 2022年、令和4年度のNPO福祉用具ネット会員更新手続きのご案内  
4月からの新しい年度がスタートしました。更新手続きの受付中です。  
また、新年度会員の募集も行っています。  
入会金 個人会員1,000円 年会費 4,000円  
団体会員2,000円 年会費 30,000円  
詳しくは、NPO福祉用具ネットホームページでご確認ください。